

(2) 総代活動は総代の役割と理解を促進し、「くらしトーク・トーク」では参加者の納得感を高める運営をめざします。

総代オリエンテーションでは総代の役割への理解促進と総代同士の交流を図り、総代活動への参加につなげました。「くらしトーク・トーク」ではわかりやすい資料や事業・活動全体を紹介した動画を活用した説明、グループトークでの活発な意見交換や丁寧な対応を行うことで、総代の理解と納得性を高める運営につなげることができました。また、第36回通常総代会では合計333名の総代が出席し、すべての議案が可決承認されました。



総代オリエンテーション

(3) 「もっといい明日へ 超えてく」アクションを推進し、パルシステムの商品政策や取り組みを、学習会を含めたさまざまな活動をととして組合員の理解・共感を広げていきます。

食の安全・安心、環境保全などのさまざまな課題に対し、日々の暮らしの中でできることをちょっとしたことから積み重ね、持続可能な社会づくりの取り組みとして「もっといい明日へ 超えてく」アクションを組合員と共に継続して推進しました。「お米で超えてく」「お魚食べよう」のほか、「お料理セット」を推進し食品ロス削減やプラ削減・容器リサイクルなど、さまざまな企画や機関紙Palnoteを通じて「お料理セット」の多面的な魅力を伝えることでパルシステムの商品政策への理解と共感の拡充に努めました。



商品展示会

(4) コミュニティ政策に基づく、平和・貧困問題、環境・エネルギー問題、地域コミュニティづくり等、時勢や継続課題を踏まえ、パルシステム連合会や千葉県生協連、他団体とも連携し取り組みます。

被爆・戦後80年の節目として、ピースアクションへの参加や千葉県生協連と県内の生協が連携した「子どもたちに平和な未来を2025」のほか、「子ども平和新聞プロジェクト」「平和について、知ることからはじめよう！」などの平和活動をととして、平和の尊さや戦争の悲惨さを次世代へ継承することの大切さを学びました。貧困問題では、フードドライブと「買って応援！まごころセット」のほか、社会的養護下で育った若者の支援として募金活動にも取り組みました。環境への取り組みでは、石けんや再生可能エネルギーの学習会を開催し環境問題への意識向上につなげました。そのほか、「福島を考えるフォーラム2026」の開催や募金活動を行い、原発事故を風化させない取り組みを行いました。地域コミュニティづくりは、「居場所づくり」の学習会を開催して交流の場をつくり、コミュニティ活動助成基金の助成団体や自主的活動グループなどのゆるやかな関係性づくりにつなげました。



ピースアクション in ヒロシマ

(5) 自然災害への備え、対応力、労働安全衛生、安全運転、ハラスメント対策、また、関係法令の順守等、内部統制システムの実効性を高め、リスク管理を総合的に強化しコンプライアンス経営を強化します。

自然災害への組織的な対応力を強化するため、マニュアルの再確認や災害発生を想定した訓練を実施しました。労働災害および交通事故の未然防止と事故発生リスクの軽減を目的に事故データの発生傾向を分析し、具体的な抑止対策を講じ、組織としての事故抑止体制・安全管理水準の向上に努めました。しかしながら交通事故においては削減に至らず、危機意識や技術の向上に課題を残しました。

いきいきと安心して働ける職場づくりの一環として、ハラスメント対策を推進し、職員の意識向上を図りました。

「内部統制システム」^(※)に沿って組織全体のリスク軽減や法令順守強化を図りました。サイバーセキュリティ^(※)への備えとしてクイズや模擬訓練による参加型の教育を実施することにより職員の情報リテラシー^(※)の底上げを図りました。

※内部統制システム…健全な状態で運営し不祥事や重大事故等を防止するための組織内の体制・仕組みのことです。パルシステム千葉においても、関連法令の定めに基づき内部統制基本方針を制定し取り組んでいます。

※サイバーセキュリティ…コンピューター、ネットワーク、情報をさまざまなサイバー攻撃から守るための技術、プロセス、対策全般のことです。情報漏洩、改ざん、システム停止を防ぎ、デジタル資産を安全に保つための対策や手段のことです。

※情報リテラシー…溢れる情報の中から目的に合ったものを主体的に探し出し、その真偽を見極めて適切に取捨選択・活用し、さらに他者に発信・共有する総合的な能力のことです。



安全運転新人研修

(6) 宅配事業、店舗事業、夕食宅配事業、家事支援事業、介護事業において、事業ごとの特性や課題を踏まえ対策を講じていきます。引き続き、事業成長と事業構造改革、総合福祉事業の連携を推し進め、総事業高363.8億円（2024年度比100.2%）、経常剰余金4.4億円（2024年度比86.7%）を計画します。

総事業高374.1億円（前年比103.0%、予算比102.8%）、経常剰余金6.2億円（前年比121.4%、予算比139.9%）となり、

前年に対して増収増益となりました。

宅配事業は、新規拡大や休眠者の利用再開などを促進しましたが、配付・利用人数ともに前年・予算を下回り、新たな対策が課題となりました。総事業高は組合員の利用に支えられ、前年・予算を上回りました。

店舗事業は客数向上の対策として、イベントの開催やPB商品の拡充を図るなどしましたが、客数減少の抑制に課題を残しました。

夕食宅配事業は広報の強化や試食会、配送エリアの拡大などを行い利用人数・食数の向上に努めましたが改善には至りませんでした。一方、配達担当の直雇用化を進めることで業務品質の向上につなげました。

家事支援事業は新たな広報の活用やサービス提供の体制が整ってきたことで増収増益となりました。

介護事業は職員の定着と運営体制の再構築を進め、利用者への丁寧なサービス提供につなげるとともに、損益改善を図りました。

各部門における事業推進の強化、また、人件費や物件費など事業経費が増加する中、抜本的な事業構造の改革協議を進めました。総合福祉の取り組みでは宅配・店舗・夕食宅配・家事支援・介護の各部門で連携しながら推進し、総合福祉の具現化に向けた基盤が整ってきました。



パルシステム千葉 のだ中根店
「野菜の詰め放題」企画

(7) 将来に向けた人材への投資を積極的に行うとともに、多様化する職員の価値観を大切にしながら、採用・教育・雇用定着を経営の重点課題に据え、さまざまな工夫と対策を講じていきます。

職員の価値観の多様化を背景に、採用・教育・定着を最重点課題として取り組みました。

商品学習会や産地研修のほか、階層別研修の実施により各職位における役割の明確化が進んだ一方、管理者のマネジメント力育成には一部課題が残りました。初任給・定期昇給の引き上げや猛暑日手当の支給など、処遇面の改善を進めました。また、在宅勤務や時差出勤、男性育休取得の推進に加え、障がい者や介護部門における特定技能外国人の受け入れなど、多様な人材が活躍できる環境を整備してきました。あわせて、「組織内インターンシップ」^(※)や「おしゃべり会」を実施し、将来のキャリアビジョン形成やコミュニケーションの充実を図る機会としました。雇用定着については、一連の施策により一定の下支えとはなったものの、人員の定着を高い水準で維持・安定させることについては課題が残る結果となりました。



秋田南部圏食と農推進協議会 職員研修

※組織内インターンシップ…職員が所属部署とは異なる部署の業務を体験する制度です。部署間の相互理解を深めることや職員自身のキャリアビジョン形成のほか、能力開発支援、組織全体の風土を活性化することを目的としています。

2. 2025年度の損益状況

損益状況	(単位：千円)					
	2024年度実績	2025年度予算	2025年度実績	前年比	予算比	前年増減
総事業高	36,298,662	36,380,549	37,412,424	103.0%	102.8%	1,113,762
供給高	35,001,447	35,043,229	36,122,793	103.2%	103.0%	1,121,346
事業総剰余金	9,269,948	9,368,031	9,622,847	103.8%	102.7%	352,899
事業経費	8,842,820	9,022,350	9,111,881	103.0%	100.9%	269,061
経常剰余金	517,432	449,065	628,354	121.4%	139.9%	110,922
特別利益	1,015	—	560	55.2%	—	△454
特別損失	6,910	—	0	0.0%	—	△6,910
税引前当期剰余金	511,537	449,065	628,915	122.9%	140.0%	117,378
法人税等	123,026	—	163,173	132.6%	—	40,147
法人税等調整額	△9,261	—	△13,212	—	—	△3,950
当期剰余金	397,772	—	478,954	120.4%	—	81,181
当期首繰越剰余金	32,262	—	37,024	114.7%	—	4,761
任意積立金取崩額	2,684	—	42,895	1,598.0%	—	40,211
当期末処分剰余金	432,719	—	558,873	129.1%	—	126,153

第2号議案 2026年度事業活動方針・計画、予算決定の件

2026年度事業・活動方針、予算案

1. 2026年度方針基調

理念「心豊かな暮らしと共生の社会を創ります」と2030年ビジョン「つながる力とささえあいの心で笑顔あふれる地域コミュニティをつくります」の実現に向け、引き続き事業と活動を一体的に推進し組合員の声を大切にしたい運営を行います。また、積極的な人材投資と安定した人員体制を構築し、事業環境や暮らしを取り巻く諸課題の解決に取り組みます。

2. 2026年度重点方針

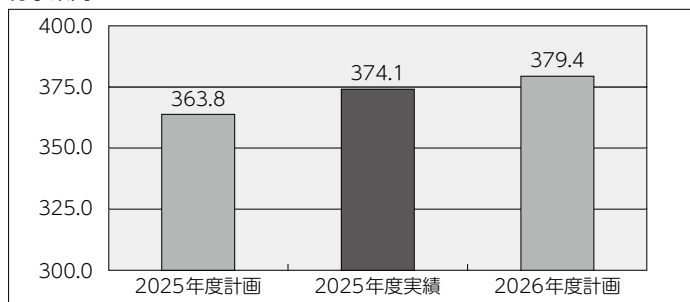
- (1) 組合員の参加・参画は組合員一人ひとりの「知りたい」「やってみたい」「つながりたい」の願いや想いを実現するための活動として参加の裾野を広げ、誰もが気軽に参加できる環境を整備します。
- (2) 総代活動は総代の役割と理解を深め、事業活動全般に対する総代の意見を大切にしながら運営を行うことで信頼関係と納得感を高めます。
- (3) 食と農、産直・商品活動は学習会や産地交流等、さまざまな企画や活動への参加をととしてパルシステムの商品政策への理解と共感を広げます。引き続き、「パルシステム千葉の推し産直」を推進します。
- (4) コミュニティ政策に基づく、環境・エネルギー問題、平和・貧困問題、地域コミュニティづくりを組合員と共に推進します。また、パルシステム連合会や千葉県生協連等、関係団体とも連携して取り組みます。2030年までのCO₂排出量削減計画（2013年比で46%削減）を推進します。
- (5) 自然災害対策、サイバーセキュリティ対策、安全運転、労働安全衛生、ハラスメント対策、関係法令順守等、内部統制システムの実効性を高め、リスク管理、コンプライアンス経営を総合的に強化します。
- (6) 宅配事業、店舗事業、夕食宅配事業、家事支援事業、介護事業において事業特性や課題を踏まえた対策を講じ、事業成長と損益構造改革を進めます。引き続き、パルシステム千葉の総合福祉事業を推進します。
総事業高379.4億円（2025年度比101.4%）、経常剰余金5.0億円（2025年度比79.9%）を計画します。
- (7) 人材への投資は、賃上げや処遇改善、働きやすい職場環境整備を積極的に進めます。また、採用と人材育成、雇用定着を強化し、職員の多様な価値観を大切にしながら人員体制の安定化を図ります。

3. 2026年度予算案

勘定科目	2025年度実績	2026年度予算	前年実績比
総事業高	37,412,424	37,945,573	101.4%
供給高	36,122,793	36,618,136	101.3%
供給剰余金	8,658,578	8,755,381	101.1%
福祉事業収入	338,111	375,292	110.9%
福祉事業費用	325,361	350,505	107.7%
福祉剰余金	12,749	24,787	194.4%
その他事業収入	951,519	952,145	100.0%
事業総剰余金	9,622,847	9,732,313	101.1%
人件費	2,404,113	2,516,995	104.6%
物件費	4,451,324	4,514,963	101.4%
分担費	2,256,443	2,316,769	102.6%
事業経費	9,111,881	9,348,727	102.5%
事業剰余金	510,966	383,586	75.0%
事業外収益	126,526	123,443	97.5%
事業外費用	9,137	4,678	51.1%
経常剰余金	628,354	502,351	79.9%

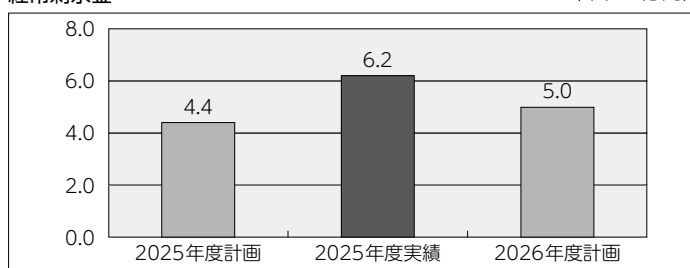
〈参考〉損益データグラフ

総事業高 (単位：億円)



経常剰余金

(単位：億円)



※なお、全議案の内容詳細については、パルシステム千葉のホームページよりご覧いただけます。

こちらの二次元コードからも
ご確認いただけます



議案書①・本冊



議案書②・分冊

● 報告

「みなし自由脱退の手続きについて」

パルシステム千葉では消費生活協同組合法及び模範定款例に沿って、理事会において、2023年度から定期的な郵送物の送付や電話等でも所在が確認できなかった組合員1,797名を自由脱退とみなして2026年3月末に手続きしました。

第18期 理事・監事一覧

代表理事 理事長 高橋 由美子

代表理事 専務理事 新村 里志

業務執行理事 石井 佐知子/酒井 督史

理事 石井 眞紀/石山 明子/井上 郷/今野 遼/北 きよみ/北村 理乃/北村 久美子/

鷲沼 恵美子/神野 和江/高崎 麻衣子/津田 しのぶ/中村 真紀/宮本 朱美/山本 香美

監事 猪股 千文/江尻 康代/加戸 祐爾/柴崎 菊恵/森本 修一

生活協同組合パルシステム千葉 本部 〒273-0005 船橋市本町2-1-1 船橋スクエア21 (4F)
TEL 047-420-2600 (代表) FAX 047-420-2400 <https://www.palsystem-chiba.coop/>